

やまぶき会関東支部インターネットサービスの構想について

やまぶき会関東支部発起人

滝澤修 (昭和55年卒) osamu@takizawa.gr.jp
海外浩平 (平成7年卒) kaigai@kaigai.gr.jp

★趣旨

昨今、インターネットが急速に普及しています。例えば、今回の設立総会に際して、同窓生からいただいた出席ご返事の約4分の1は、葉書ではなく電子メールによるもので、特に開催日直前の駆け込み参加申込に際して電子メールが威力を発揮しました。このような状況に鑑み、新発足するやまぶき会関東支部は、設立趣意書において謳っている「同窓生の親睦会にとどまらず、主に母校から首都圏の大学へ進学する者を対象とした各種支援を始め、就職活動に結びつく学生と社会人の交流の場の提供、さらにビジネスに結びつく社会人同士の交流の場なども、あえて活動の前面に打ち出す」ための有効なツールとして、インターネットサービスを重視したいと考えています。

★サービス内容(案)

やまぶき会関東支部発起人は、独自ドメイン yamabuki.org を立ち上げ、Webサイト“<http://www.yamabuki.org/>”の公開を既に開始しています。(右図)
その他にも、
例えば以下のようなサービスが考えられます。



メールアドレス発給／転送サービス

例えば、希望者に username@yamabuki.org という形式のメールアドレスをご提供し、そのアドレス宛のメールを普段お使いのアドレス(会社/学校/自宅)へ転送することにより、用途に応じて複数のアドレスを使い分けただけことが考えられます。

メーリングリスト環境の提供

電子メールを用いた簡易電子掲示板であるメーリングリストを、クラス毎や同業者毎などに設けていただき、限定されたメンバーによる密度の濃い交流の場をご提供することが考えられます。

有料のプロバイダのような高機能なサービスのご提供は難しいかもしれませんが、同窓生の皆様のご意見を取り入れながら、可能なサービスを模索していきたいと思っております。

このサービスの対象者は、インターネットの性質上、関東在住者には限定できませんし、限定する必要性は無いものと考えられますので、洛南高校卒業生全般を対象とするのがいいのではないかと考えられます。

★課題

同窓会の活動はボランティアによって支えられるものであり、インターネットサービスも多くの同窓生の積極的なご協力とご参画があって初めて可能になるものです。また本格的なサービス開始にあたっては、やまぶき会本部のサイト (rakunan-yamabuki.gr.jp) との連携方法や、運営資金をどうするかなど、検討しなければならない事項があります。

実現に向けて、皆様のご意見をいただきましたら幸いです。
ご意見は当面、やまぶき会関東支部発起人事務局 yamabuki-kanto-core@takizawa.gr.jp 宛にお願いいたします。

以上